

農学委員会・食料科学委員会合同 IUSS 分科会
(第 25 期・第 5 回)会議 議事要録

1. 日 時:2023 年 1 月 13 日(金)13:00～14:30

2. 出席者:

対面参加:川東正幸, 小崎隆, 波多野隆介, 宮下清隆

オンライン参加:犬伏和之, 丹下健, 中西友子, 南條正巳, 宮崎毅, 矢内純太

欠席者:なし

3. 場所:学術会議会館 5 階 オンライン併用

4. 議題

(1)2023 年度 IUSS 会長の招聘

E. Costantini 会長の来日を交渉中であるが, ポーランドでの学会参加により来日が難しい可能性があること, 来日困難な場合はオンラインでの出席も検討していることが小崎委員長から報告があった。

(2)IUSS 分科会ホームページの設置について

日本土壌肥料学会のホームページに設置された経緯について説明があった。当ホームページは日本土壌肥料学会で経費支出・管理されているため, 今後, 定期的に更新原稿を土壌肥料学会事務局に送ることにより更新することで利用を続けるについて確認した。また, 管理責任, 英語版の充実化, 参加学会との連携についても意見が交わされた。

(3)IUSS Genealogy Documentation への寄稿

IUSS100 周年を記念した著述活動について参加国へ依頼があったこと, 日本が承諾し, 原稿作成の上, 寄稿の決定に至った経緯について説明があった。現在, IUSS での主たる活動を担当してきた日本土壌肥料学会からの原稿を紹介し, さらに参加学会の設立年と会員数の情報を原稿に加えることが説明された。ただし, 全参加学会の会員総数を示すと, 実会員数を大幅に超過するため, 重複会員がいることと実質的な活動をしている会員が実数であることを記すこととした。

(4)2023 年度シンポジウム(国際基礎科学年との関連)

演者, 司会, および趣旨について説明がなされた。タイトルの一部変更が提案され承認された。

(5)第 26 期の活動として

2024 年に日本が主催する IUSS 組織下の活動を当分科会としてもサポートしていくことについて説明があり, 承認された。なお, 主催する学会は次の二つである。2024 年 10 月開催の ISMOM (International Soil Mineral and Organic Matter)と2024年9月開催の ISCC (International Soil Classification Congress)である。他にも, IUSS 分科会の参加学会で主催する国際学会に

について確認の上, IUSS 分科会のサポートを検討することとした。

(6) その他

国際会議海外渡航支援について, 川東連携会員から提出された, スペインで開催される SUITMA (Soils of Urban Industry Traffic Mining and Military Area) への渡航支援申請が農学委員会から推薦を受けたことが報告された。